

■ トップメッセージ

エフコムは持続可能な社会の発展に貢献してまいります。



2017年10月

株式会社エフコム
代表取締役社長兼COO

瓜生利典

私どもエフコムは、次代に向けて環境負荷の低減を図るべく「環境マネジメントシステム (ISO14001)」を推進し、地球温暖化防止への活動を始め、環境保全、地域社会の安全など、社会貢献並びに社会の発展への活動を継続的かつ積極的に取り組んでおります。

【近未来の持続可能な社会】

昨今、過重労働の問題や労働人口の減少などの課題により、政府主導で「働き方改革」が唱えられ労働法の改正や労働生産性向上への各種課題への対応が急がれています。その改革の手段として、ICTの活用は不可欠な状況です。特に、AIやIoTの活用が浸透すると生産性の高い労働環境が創出され、働き方も様変わりするものと思われます。そのような近未来の持続可能な社会を想定し、当社は、新たな技術の習得とサービスの構築に、研鑽し尽力してまいります。

【データセンターによる社会貢献】

当社が保有しますデータセンターは、お客様の事業継続はもとより、省エネルギー化に貢献できる施設です。特に、2014年秋にオープンしました福島データセンターは、太陽光発電

や外気による冷却システムの導入など、自然エネルギーの活用を行い環境に配慮した施設であります。また、お客様の大切な情報をお預かりするために、高水準なセキュリティ対策を施しており、情報漏えいや不正侵入などが起きないように、ソフト・ハード両面で設備と体制を整えております。更に、BCP（事業継続計画）への訓練にも力を注ぎ、有事の際に迅速な対応ができるマネジメントシステムを構築しております。お客様への安心と満足を使命とし、引き続き愚直に取り組んでまいります。

【共生】

2016年6月、会津磐梯山の麓に山林を取得し「エフコムの森」と名付けました。森林の保全に取り組むことを通して、当社の社員や家族が気軽に自然と触れ合える場に、そして自然や生物との共生を体験できる場になるように育てていきたいと思っております。

これらの活動を通して、「持続可能な社会」の発展に貢献するため、より一層の社会的責任を果たしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。